地 区 名: 菅原 S-3-1

孔 番: No.S-3

孔口標高: EL.m 掘進深度: GL.-10.00m

本柱状図の深度: GL.0.00 - 3.00m

2		本柱状図の深度に	GL.0.00 - 3.00m					
表土 クロボク 箱板灰色 耕作土 Max7cm MinSum Ave12me	深度 柱 状 図	地層区分	層相	色 調	記	事	採取試料(化石、炭	炭化物等)
Max/Con, Nintam, And 19th	0.15	表土	クロボク	暗褐灰色	10mm大円礫混じる 耕作土			
	01000000000000000000000000000000000000		火砂 質層	褐灰白色混じり	マトリックス:全体に火山で粘土化し、粗粒砂も多く0.15~2.00mまではオレン軽石質(トスオレンジに低	山灰質砂質シルト 〈混じる。 ジ~赤褐色の	7 03 幸で結ぐ	
	3.00						7.03まで続く	

0.0		
3.00	I	7.03まで続く
備考:		

地区名: 菅原

孔 番: No.S - 3

孔口標高: EL.m 掘進深度: GL.-10.00m

本柱状図の深度: GL.3.00 - 6.00m

_		中性外内の体皮	GL.3.00 - 6.00m			
深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
4.00	0.101.101.101.101.101.101.101.101.101.1		火砂質礫層質層	褐灰 高灰 一 一 一 一 一 一 一 一 一	4.85-5.70 礫少なく、角閃石多く目立つ 火山灰質砂質シルトになり、粘土化。	

0.00			
/4L			
備 考:			
I/用 「ケ・			

地 区 名: 菅原

孔 番: No.S - 3

孔口標高: EL.m 掘進深度: GL.-10.00m

本柱状図の深度: GL.6.00 - 9.00m

(III)	4	地層区分	層	相	色	調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
	120							
			火山砂質	灰質礫層	褐灰白色; 淡暗褐;	混じり	細礫 (角 - 亜角礫)混じる。 全体マトリックス 火山灰質軽石質泥 で粘土化。 角閃石目立つ。	
4. イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イ			火山泥	灰質	黄でである。黄では、黄では、黄では、黄では、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、黄で、	示褐 る 灰	(Pf) 粗粒砂混じる 全体、粘土化、進行。 下位ほどやや色調が濃く、 赤味をおびる。 角閃石有。 境界やや不明	奈
8.22 G	<u>.</u>	-	軽石質 泥		淡黄褐灰	- — 灭白色	 上部、粗粒砂大に角礫化している。 全体、軽石質。 (Pf)	
9.00			火山	灰質 層	褐色 〉 褐灰'	.	(Pf) 一部砂粒混じる。 粘土化より進行。 角閃石有。	9.33まで

備	

地区名: 菅原

孔 番: No.S-3

孔口標高: EL.m 掘進深度: GL.-10.00m

	本柱状図の深度	GL.9.00 - 10.00m			
深度 (m) 柱 状 図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
14					
<u></u>				9.31~9.33やや赤味がかる。	
9.33				(P f) 9.33 - 9.35黒色土ネット状に入る	-
 			全体 やや黄色おびる	(Pf)9.33-9.35黒色土ネット状に入る 粗砂混じり。 角閃石有。	
1-4		火山灰質泥層	 褐色 \	粘土化より進行している。	
			褐灰色		
<u></u>					
10.00				10m掘り止め	
-					
-					
-					
-					
-					
-					
-					
-					
-					
-					
12.00					

備 考:	